



# 『 ぱんだより 』

※パンダからのお便りという意味で「ぱんだより」と名付けました。  
 スパークスのアジア地域における情報発信レポート

第50号(2010年3月4日)「旧正月」



## 旧正月とは

旧正月とは、旧暦の元日のことであり、中華文化圏の国々にとって一年中で最も重要なイベントです。盛大に祝うのは中国、台湾、韓国、ベトナム、モンゴルのみならず、シンガポールなどの東南アジア諸国も数日間の祝日が設定されています。

旧暦1月1日は、太陽暦の1月22日ごろから2月19日ごろまでを毎年移動します。翌年の旧正月は、平年であればその年の旧正月の約11日前の日付となり、閏年であれば約18日後ろの日付となります。

2010年の旧正月はちょうどバレンタインデーにあたりました。上記の計算方法によると、次にバレンタインデーと旧正月が重なるのは38年後の2048年になります。

## 中国の旧正月「春節」

中国では旧正月のことを「春節」といいます。伝統の習慣としては、起床後に年配者に対して長寿を祝う言葉を述べ、その後親戚、近隣住民、知人と春節を祝う言葉を述べ合います。

最近では時代の変化とともに、携帯メールで祝いの言葉を述べ合うようになっています。中国工業情報部(政府機関)の発表によると、今年の旧正月(春節)期間中(2月13日～19日)に携帯電話から発信されたメールは約230億通にもものぼったようです。09年末時点での携帯電話利用者数が約7億4,700万人ですので、1人平均約30.8通を送信した計算になります。大晦日と春節(2月13～14日)の2日間だけで約130億通のメッセージが送信されたようで、この中で、写メールの送信件数は約13億3,000万通と、前年に比べて約40%増加しました。

旧暦の1月1日	
2000年2月5日	2008年2月7日
2001年1月24日	2009年1月26日
2002年2月12日	2010年2月14日
2003年2月1日	2011年2月3日
2004年1月22日	2012年1月23日
2005年2月9日	2013年2月10日
2006年1月29日	2014年1月31日
2007年2月18日	2015年2月19日

注:ベトナムとモンゴルでは旧正月の計算が異なります。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『 ぱんだより 』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



## 民族大移動

中国人にとって旧正月は家族や親戚一同がともに過ごす大切な日であるため、国内各地に出稼ぎや就学のために散っている人々が一斉に帰省します。その帰省を「春運」と呼んでいます。その混雑ぶりは毎年メディアでも大きく取り上げられています。特に今年は、偽造乗車券を撲滅するために一部の鉄道の駅では実名を印刷したチケット制度を導入したため、例年よりも混乱した模様です。

また、現地のメディアによると、今年の「春運」期間中の鉄道利用者は2億1,000万人に達し、過去最高を記録したとされています。さらに米華字紙・世界日報は、今年は中国全土で本土の総人口を超える延べ25億4,100万人(前年比+7.7%)が東西南北を大移動し、これは「人類史上最大の規模」だと報じました。



## 変わったお年玉

中国では最近、お年玉のスタイルが多様化し、「金」「ファンド」「保険」などを子供に買い与えるケースが増加しており、株式も一つの選択肢となっています。子供に小さい時から財産管理の意識を持たせ、自身の成長に合わせて蓄財の累積効果を体得させる狙いがあるようです。子供が成長した時の貯蓄としての期待もあります。



(編集後記) 旧正月のことを英語で「Chinese New Year」と言います。近年アメリカに大量に移民してきた韓国やその他アジア諸国の人が増え、「Chinese」だけが呼称につけられるのは不公平だという声が上がりました。そのため、2月14日オバマ米大統領が旧正月のあいさつを述べた時、「Asian Lunar New Year」(アジア人の旧正月)という言葉が使われました。しかし、今度は旧正月の習慣がない日本人やタイ人からクレームが付いたようです。大統領は大変ですね。

(告られタイ)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。